

## 「第8回そうしんビジネス・イノベーション大賞」決定のお知らせ

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉 悦雄）は、「第8回そうしんビジネス・イノベーション大賞」を下記のとおり決定したのでお知らせいたします。

本賞は、地域経済の発展・振興等に優れた成果をあげた企業・団体を表彰し、もって地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的として創設したものです。

尚、今回より選考基準として従来のビジネス・イノベーション部門に加え、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを行っている企業・団体のためSDGs部門を設け選考を行なっています。

### 記

#### 1. 受賞企業

##### (1) 受賞企業

大賞	大崎町衛生自治会（大崎支店推薦：曾於郡大崎町假宿 1029 番地）
受賞理由	大崎町衛生自治会のリサイクル活動は、ごみの分別、リサイクルを通じて地域コミュニティの交流や安否確認を通じた福祉の充実が図られているとともに、公的セクターや民間企業と連携したリサイクルによる収益や雇用の創出、女性活躍など経済に与える影響も大きく、一体的なSDGsへの取り組みが評価され、大賞となった。
優秀賞	株式会社 F T H（原良支店推薦：鹿児島市武 1-9-12 松山ビル 2F）
優秀賞	社会福祉法人 光陽会（加世田支店推薦：南さつま市金峰町宮崎 4019）
特別賞	特定非営利活動法人 ぷれでお（阿久根支店推薦：阿久根市山下 5610）

##### (2) 内容

- ① 大賞：賞状及び副賞として100万円を授与
- ② 優秀賞：賞状及び副賞として30万円を授与
- ③ 特別賞：賞状及び副賞として20万円を授与

#### 2. 選考方法等

選考部門	ビジネス・イノベーション部門、SDGs部門の2部門より選考
選考基準	選考にあたっては、以下の選考基準の各項目を総合的に勘案して選考を行った。 イ) イノベーション部門 ① 獨創性 ② 市場性 ③ 将来性 ④ 地域性 ロ) SDGs部門 ① 健康・福祉・教育の観点 ② 働き方改革 ③ 地域の抱える社会的な課題解決の観点 ④ 環境への配慮の観点
選考方法	外部有識者の方々を選考委員とした「ビジネス・イノベーション大賞選考委員会」にて選考を実施。
選考決定日	令和元年10月29日（火）

#### 3. 表彰式

令和元年11月8日（金）に当金庫が開催する「第54回三紘会総会（会場：城山ホテル鹿児島）」席上にて表彰式を実施します。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

鹿児島相互信用金庫 営業戦略部内（担当：白石・肥後）

〒890-0062 鹿児島市与次郎 1-6-30 TEL：099-259-5222 FAX：099-259-5227

## 「第8回 そうしんビジネス・イノベーション大賞」

### 【本大賞の目的】

地域経済の発展・振興等に優れた成果を挙げた企業・団体を表彰し、地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的とする。

### 【表彰の対象部門と選考内容】

#### ① ビジネス・イノベーション部門

- ・ 独創的なアイデアや優れた製品、販売、サービス等により地域経済の発展に寄与している中小企業、団体、個人事業主の方々（以下「中小企業等」という）
- ・ 革新的・進歩的な新しいビジネスモデルにより地域経済の発展に寄与している中小企業等

#### ② SDGs部門

- ・ 高齢者や障害者の雇用や、恵まれない家庭・低所得者の教育や生活環境向上など、福祉の増進を図っている中小企業等
- ・ 働き方改革や女性活躍推進、多様な雇用促進により持続的な雇用の創出に努めるなどにより雇用環境の改善・向上に取り組んでいる中小企業等
- ・ 人口減少や空き家対策など、地域の社会課題を解決する持続可能な取組みを行っている中小企業等
- ・ 水資源・衛生・安全なエネルギーの提供や地球環境に配慮したビジネスを展開している中小企業等

### 【選考決定日】

令和元年10月29日（火）

### 【表彰内容と賞品】

- ・ 大賞 1件（表彰状と副賞100万円）
- ・ 優秀賞 2件（表彰状と副賞30万円）
- ・ 特別賞 1件（表彰状と副賞20万円）

### 【選考委員】（敬称略、役職等は選考委員会開催時）

#### 《選考委員長》

日本ガス株式会社 代表取締役社長

津曲 貞利

#### 《選考委員》

（※五十音順）

株式会社日本政策金融公庫 鹿児島支店長兼農林水産事業統括

阿部 吉憲

消費生活アドバイザー 鹿児島大学 前理事（特命担当）

石窪 奈穂美

鹿児島大学 名誉教授

岩元 泉

株式会社山形屋 代表取締役社長

岩元 修士

鹿児島国際大学 学長 教授

大久保 幸夫

鹿児島大学 共通教育センター副センター長 教授

大前 慶和

株式会社南日本新聞社 常務取締役

木脇 良知

公益財団法人かごしま産業支援センター 専務理事

畠中 潤一

株式会社本坊商店 代表取締役会長

本坊 松一郎

鹿児島相互信用金庫 理事長

永倉 悦雄

【第8回 受賞企業及び受賞理由について】

《大賞》 大崎町衛生自治会（大崎支店推薦：曾於郡大崎町假宿 1029 番地）

【受賞理由】

12年連続日本一を誇る大崎町のリサイクル率は、町民及び町民の9割で構成される当会の徹底したゴミ分別が原動力となっている。当会は、分別活動を通じてリサイクルに関する教育・普及や見守り活動を行っており、リサイクルで生じた収益は、雇用の創出や町の教育・福祉分野で活用されている。自治体と自治会が連携しゴミを収益に変えるリサイクルシステムを構築するなど、環境・経済・社会の統合的な取組みによる持続可能な開発を行っている点が評価され、大賞となった。



《優秀賞》 株式会社 FTH（原良支店推薦：鹿児島市武 1-9-12 松山ビル 2 階）

【受賞理由】

当社は、温度・湿度に関する高いコントロール技術を活用し、薬剤を使用せず、加熱・蒸気処理に用いて、農産物を輸出する際の消毒処理装置を開発。人体や環境に優しい防疫・検疫用の装置として日本のみならず東南アジアを中心に販売している。当社製品は、各国の輸出基準に沿うように個別にカスタマイズされており、加熱・蒸気処理でも検疫対象の農産物の品質に影響を与えないよう調整されている。高い技術力や海外の農産物生産者からの受注も堅調に推移していること等が評価され、優秀賞となった。



《優秀賞》 社会福祉法人 光陽会（加世田支店推薦：南さつま市金峰町宮崎 4019）

【受賞理由】

当社は、介護職の人手不足に対処するため、いち早く働き方改革に取り組み、残業時間低減や有給休暇・育児休暇の取得率を高めた結果、人手不足とされる介護職の人員確保、3年連続新規採用者の離職率0を達成している。当社の働き方改革は、社会課題である女性活躍や介護職の就業環境改善、経済面での地域雇用の創出や利用者への良質な福祉機能の提供、環境面でも残業時間低減による省エネルギー化が図られている。職員全員での取り組み、公的セクター等との連携、取り組み内容の開示による透明性等が評価され、優秀賞となった。



《特別賞》 特定非営利活動法人 ふれでお（阿久根支店推薦：阿久根市山下 5610）

【受賞理由】

当社は、民間の視点を生かした運営と地域密着の独自事業を展開することで、質の高い図書サービスを提供している。当社は、資格を持った高齢者を派遣し、各地で読み聞かせを展開することで図書館の利用率や貸出冊数向上に成功。特産品開発や地域間交流事業等も積極的に展開することで、地域・経済の活性化と世代間交流等の社会課題解決に取り組んでいる。革新的ではないものの、経済価値創出や社会課題解決に加え、蔵書のリサイクルなども行い、経済・社会・環境の三側面を横断する堅実な活動が認められ、特別賞となった。

